



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月31日

上場会社名 株式会社アイチコーポレーション 上場取引所 東・名
 コード番号 6345 URL <https://www.aichi-corp.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山岸 俊哉
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 奥村 匡 (TEL) 048-781-1111
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	39,881	3.3	3,582	△14.4	4,195	△15.2	2,982	△16.6
2022年3月期第3四半期	38,612	△4.8	4,184	△1.6	4,947	4.4	3,576	△6.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 2,456百万円(△36.8%) 2022年3月期第3四半期 3,885百万円(△27.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	39.61	—
2022年3月期第3四半期	46.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	90,212	75,378	83.6
2022年3月期	90,559	76,043	84.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 75,378百万円 2022年3月期 76,043百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	14.00	—	20.00	34.00
2023年3月期	—	17.00	—		
2023年3月期(予想)				19.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,500	8.7	7,600	10.8	8,100	4.7	5,700	1.0	75.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社 (—) 、除外 — 社 (—)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	76,395,901株	2022年3月期	76,395,901株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,184,643株	2022年3月期	809,314株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	75,285,429株	2022年3月期3Q	76,338,268株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本四半期決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、入国者数の上限撤廃等、新型コロナウイルス感染症に対する各種規制が緩和され、経済活動の正常化に向け徐々に景気の持ち直しの動きが見られました。

一方、欧米諸国で政策金利の引き上げによる急激な円安の進行による仕入・調達コストの上昇およびウクライナ紛争の長期化による原油・原材料価格の高止まり、世界的なサプライチェーンの混乱による部品・半導体不足に加え、中国・台湾問題の地政学的リスクも高まり、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましては、主力事業である特装車の国内販売は、経済活動の正常化と共に、レンタル業界および電力業界を中心に設備投資の持ち直しの傾向は見られましたものの、半導体関連部品をはじめとした多くの部品調達の混乱が続き、当社の主力であるトラックシャシ供給問題も重なる中で、お客様の要求に最大限お応えすべく努めた結果、売上高は前年同期と比較して増収させることができました。

また、利益につきましては、鉄鋼、油脂類をはじめとする原材料価格の急騰に加え、電力、ガスをはじめとした光熱費も大幅に上昇し、それを吸収すべく原価改善活動と売価改善活動を展開いたしました。その上昇を当第3四半期連結累計期間においては十分に吸収することができず、前年同期比減益という結果となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期を12億69百万円(3%)上回る398億81百万円となりました。セグメント別には、特装車売上高は前年同期を11億30百万円(4%)上回る306億7百万円、部品・修理売上高は前年同期を1億27百万円(1%)上回る87億62百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前年同期を6億1百万円(14%)下回る35億82百万円、経常利益は前年同期を7億51百万円(15%)下回る41億95百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を5億93百万円(17%)下回る29億82百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6億2百万円増加し、617億48百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が18億66百万円減少したものの、商品及び製品が13億5百万円、流動資産のその他の未収入金が10億15百万円、仕掛品が2億54百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて9億50百万円減少し、284億63百万円となりました。これは主に、固定資産の投資その他の資産のその他の出資金が2億84百万円増加したものの、投資有価証券が6億26百万円、建物及び構築物(純額)が3億63百万円、機械装置及び運搬具(純額)が2億89百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて3億47百万円減少し、902億12百万円となりました。

②負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億59百万円増加し、125億26百万円となりました。これは主に、未払法人税等が6億76百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が3億2百万円、流動負債のその他の預り金が2億66百万円、流動負債のその他の未払費用が2億16百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億58百万円増加し、23億7百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて3億18百万円増加し、148億33百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6億65百万円減少し、753億78百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億92百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が4億9百万円、自己株式の取得により3億31百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の業績予想につきましては、2022年4月26日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、配当予想につきましては、本日(2023年1月31日)公表の「配当予想の修正、自己株式の消却の決定および株主還元方針の見直しに関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,179,626	1,286,135
預け金	36,897,023	36,659,247
受取手形及び売掛金	18,608,241	16,742,186
商品及び製品	896,832	2,202,733
仕掛品	1,459,508	1,714,201
原材料及び貯蔵品	1,345,329	1,659,100
その他	758,981	1,484,671
流動資産合計	61,145,543	61,748,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,051,360	6,687,885
機械装置及び運搬具(純額)	2,080,087	1,790,649
土地	8,524,007	8,524,007
その他(純額)	525,767	637,692
有形固定資産合計	18,181,222	17,640,235
無形固定資産	665,998	604,792
投資その他の資産		
投資有価証券	7,311,005	6,684,996
その他	3,262,562	3,540,630
貸倒引当金	△6,758	△6,671
投資その他の資産合計	10,566,810	10,218,956
固定資産合計	29,414,030	28,463,984
資産合計	90,559,574	90,212,261

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,633,664	8,936,393
未払法人税等	717,737	41,549
役員賞与引当金	38,000	28,500
製品保証引当金	228,271	176,379
その他	2,749,936	3,343,946
流動負債合計	12,367,609	12,526,769
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	616,302	616,302
退職給付に係る負債	489,292	489,612
繰延税金負債	704,782	929,506
その他	337,835	271,734
固定負債合計	2,148,213	2,307,155
負債合計	14,515,822	14,833,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,425,325	10,425,325
資本剰余金	9,923,342	9,923,342
利益剰余金	52,416,619	52,608,635
自己株式	△646,937	△978,247
株主資本合計	72,118,350	71,979,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,085,430	3,675,667
土地再評価差額金	△1,624,044	△1,624,044
為替換算調整勘定	758,735	672,011
退職給付に係る調整累計額	705,280	675,646
その他の包括利益累計額合計	3,925,401	3,399,280
純資産合計	76,043,752	75,378,336
負債純資産合計	90,559,574	90,212,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	38,612,376	39,881,526
売上原価	30,199,606	32,088,278
売上総利益	8,412,769	7,793,247
販売費及び一般管理費	4,228,767	4,210,826
営業利益	4,184,002	3,582,421
営業外収益		
受取利息	13,069	8,713
受取配当金	148,385	166,966
持分法による投資利益	554,483	347,884
為替差益	11,930	49,107
その他	36,808	42,780
営業外収益合計	764,677	615,451
営業外費用		
その他	1,466	2,056
営業外費用合計	1,466	2,056
経常利益	4,947,213	4,195,816
特別利益		
固定資産売却益	548	775
投資有価証券売却益	48,410	83,319
受取保険金	31,920	-
特別利益合計	80,879	84,095
特別損失		
固定資産売却損	134	-
固定資産除却損	10,691	6,425
投資有価証券評価損	-	6,330
損害賠償金	-	103,541
特別損失合計	10,825	116,297
税金等調整前四半期純利益	5,017,267	4,163,614
法人税、住民税及び事業税	913,845	765,456
法人税等調整額	527,309	415,819
法人税等合計	1,441,155	1,181,275
四半期純利益	3,576,112	2,982,338
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,576,112	2,982,338

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	3,576,112	2,982,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,460	△409,762
為替換算調整勘定	140,331	△30,050
退職給付に係る調整額	△30,492	△29,634
持分法適用会社に対する持分相当額	185,884	△56,673
その他の包括利益合計	309,184	△526,120
四半期包括利益	3,885,296	2,456,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,885,296	2,456,218
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。この変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。